

# bingo!CMS

for Ver1.7.3

スキン制作マニュアル



## 目次

### ・ スキン概要

はじめに	03p
このマニュアルで学べること	03p
「PC7-PN-04-7」の特徴	03p
まずはページの構造を理解しよう	04p
スキンの種類	04p
スキンの構造	05p
スキン構成ファイルについて	06p

### ・ スキンカスタマイズ

スキンのカスタマイズにあたり・・・	07p
作業環境の構築	07p
スキン構成ファイル詳細	08p～09p
コーディングについて	10p
「スキン」 カスタマイズ	10p

### ・ スキンソース

生成前ソース詳細	
「index.tpl」	11p
「head.tpl.tpl」	12p
「header.tpl」	13p
「navigation.tpl」	14p
「cover.tpl」	15p
「anchor.tpl」	16p
「sidebar.tpl」	17p
「footer.tpl」	18p
「template_edit.tpl」	19p～21p
生成後スキンソース	22p～25p

### ・ 「color.css」 ファイル

color.css ファイルの概要	26p
-------------------	-----

### ・ スキンカスタマイズ

「段組コンテナ」 カスタマイズ	27p～28p
「ユニット」 カスタマイズ	29p～30p
スキン構成のカスタマイズ（ヘッダー・カバー・メニューなどの入れ替え）	31p
サイドバー位置のカスタマイズ	32p
ナビゲーション・アンカーメニュー・サイドバーの固定表示を解除する	33p

### ・ その他

「PC7-PN-04-7」で使用されている関数について	34p～37p
「PC7-PN-04-7」で使用されているタグ 一覧	38p～43p
「PC7-PN-04-7」で使用されている予約セレクト 一覧	44p



### はじめに

---

この「スキン制作マニュアル」は、「bingo!CMS」のスキン「PC7-PN-04-7」をカスタマイズするための手順をまとめたものです。HTML と CSS の基礎知識がある方が対象となります。

作成したスキンに関するお問い合わせは「bingo!CMS」のサポート対象外となります。

### このマニュアルで学べること

---

1. 「bingo!CMS」のスキンを理解しオリジナルデザインのスキンを作成することができます。
2. 段組コンテナやユニットをカスタマイズすることができます。

### 「PC7-PN-04-7」の特徴

---

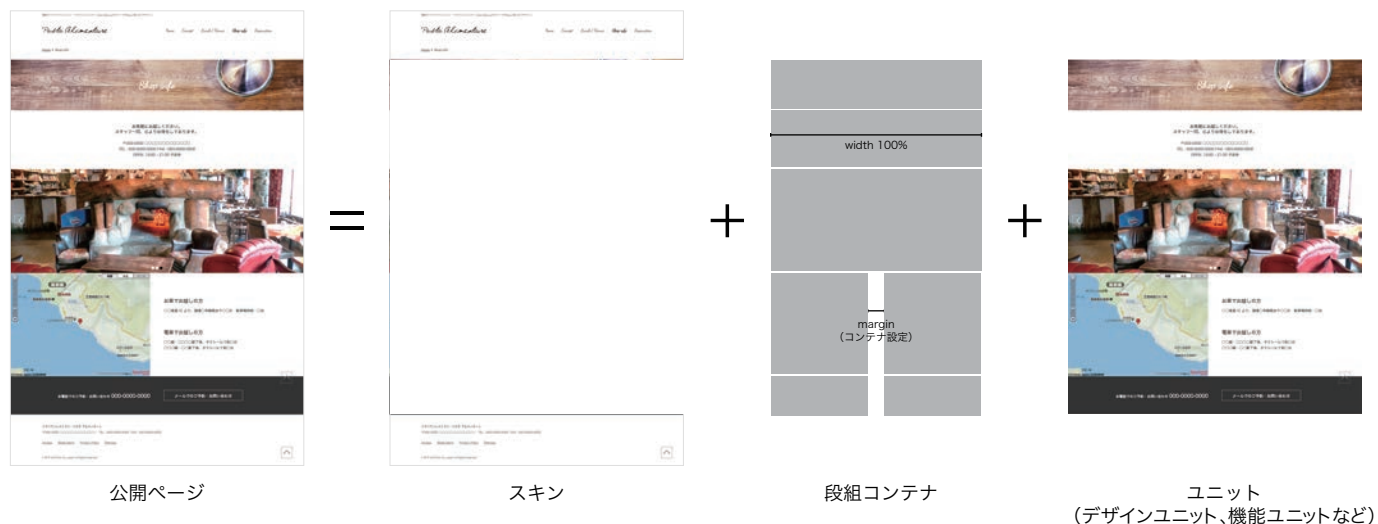
今までのスキンでは、1 ファイル (index.tpl) に全てのHTMLとSmarty (PHPのテンプレートエンジン。条件分岐などに使用します) が記述されており一部を変更したい場合であっても見通しが悪く、変更部分を探すのにも手間がかかっていました。また、メニューをカバーの上に移動したい、下にしたいなどのちょっとしたレイアウト変更であってもどこからどこまでを移動すれば良いかわからない、などのユーザーの声がありました。

このスキンでは問題点を解決すべく、ファイルをパーツ毎に細分化 (コンポーネント化) することで変更する場所をより見つけやすくし、よりわかりやすく、一度作成したパーツを別のスキンでも再利用しやすくする為に構造の最適化を行いました。

「PC7-PN-04-7」ではコンポーネント化されているhtmlファイルは各ファイル毎に対応するcssファイル (header.tplならheader.css、sidebar.tplならsidebar.cssなど) が用意されています。従来のように、共通のCSSファイルの中から必要箇所を探してコピー&ペーストしてもっていくなどのような面倒な作業が不要になります。パーツファイルと対応したcssファイルをそのままもっていきだけで再利用が楽におこなえます。

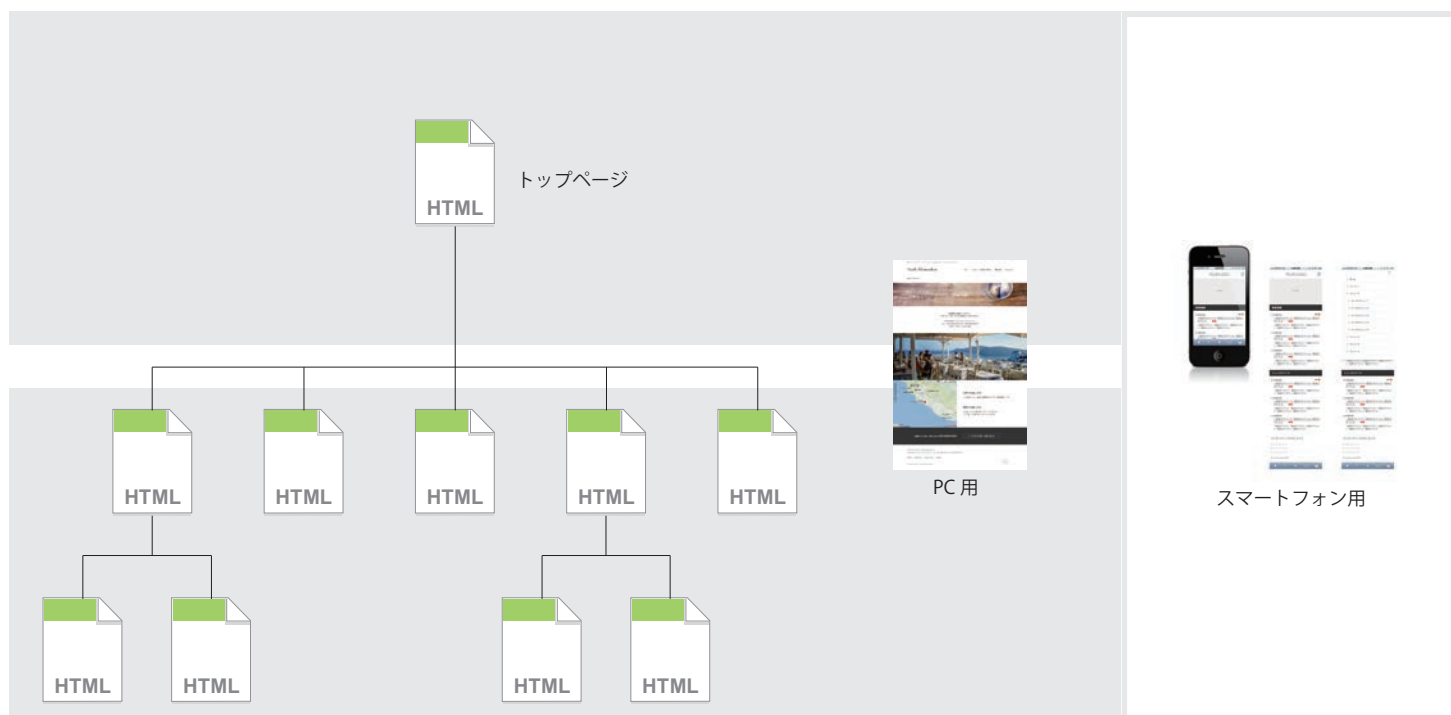
## まずはページの構造を理解しよう

「bingo!CMS」では「スキン」+「段組コンテナ」+「ユニット」という構造でページを形成しています。スマートフォンも同様に形成され、PC 側のページを自動的にスマートフォン用のレイアウトに変換して表示します。また、PC でのみ表示やスマートフォンでのみ表示など PC からのアクセス時、スマートフォンからのアクセス時に応じてユニットの表示を切り分けることも可能です。



## スキンの種類

スキンは、ブラウザ幅一杯にコンテンツエリアが可変するタイプや固定幅になっているタイプなどがあります。段組みコンテナで両サイドに padding や width を設定することも可能です。カバー画像の設定やパンくずメニューの表示、非表示は「テンプレート管理」にて簡単に設定が可能です。



## スキンの構造

スキンは大きく「ヘッダー」「グローバルナビゲーション（ローカルナビゲーション）」「カバー」「ユーザーエリア」「フッター」という5つの構成となっています。

### 1 ヘッダー

ロゴ、SEO テキスト、バナー、サブナビゲーションは管理画面>テンプレート管理>テンプレート編集>ヘッダーより登録いたします。その他、ヘッダーの高さ、背景などの設定も可能です。各パーツは初期設定ファイルにより有無の設定が可能です。

### 2 グローバルメニュー・ローカルメニュー

管理画面より登録されたメニューが自動的に表示されます。グローバルメニューは表示しているページがどのメニューに属しているかがわかるよう自動的にアクティブ状態となります。また、メニュー&ページ管理>メニュー操作>メニューカスタム編集よりサブテキストの設定、メニューの画像化やアイコン画像の設定などが簡単に行えます。

### 3 カバーエリア

管理画面>テンプレート管理>テンプレート編集>カバーよりカバー画像の登録、カバースライドのスタイル、背景などが登録できます。各パーツは初期設定ファイルにより有無の設定が可能です。

### 4 アンカーメニュー（スキン組み込み）

「ペライチコンテンツ」などで利用されるページ内アンカーメニューです。各ページの「ページ編集」にて設定が可能です。

### 5 パンくずメニュー

自動的に生成されます。管理画面>テンプレート管理>基本情報編集より表示の有無を設定可能です。

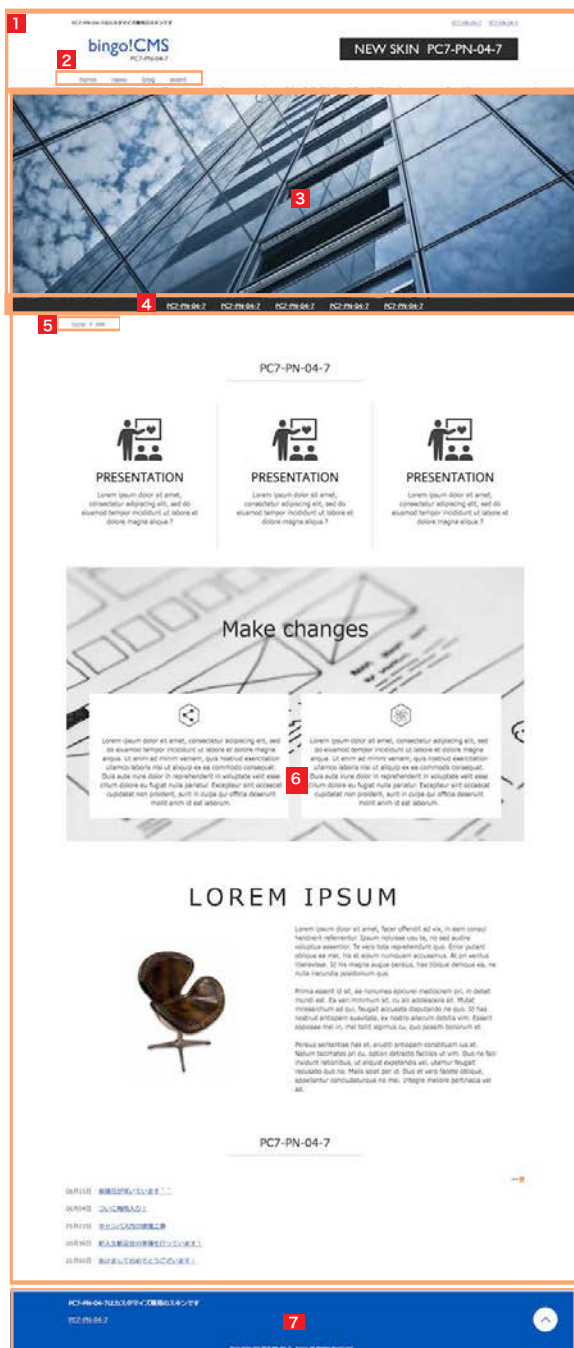
### 6 ユーザーエリア

管理画面よりコンテンツ（コンテナ、ユニット）の配置を行います。

### 7 フッター

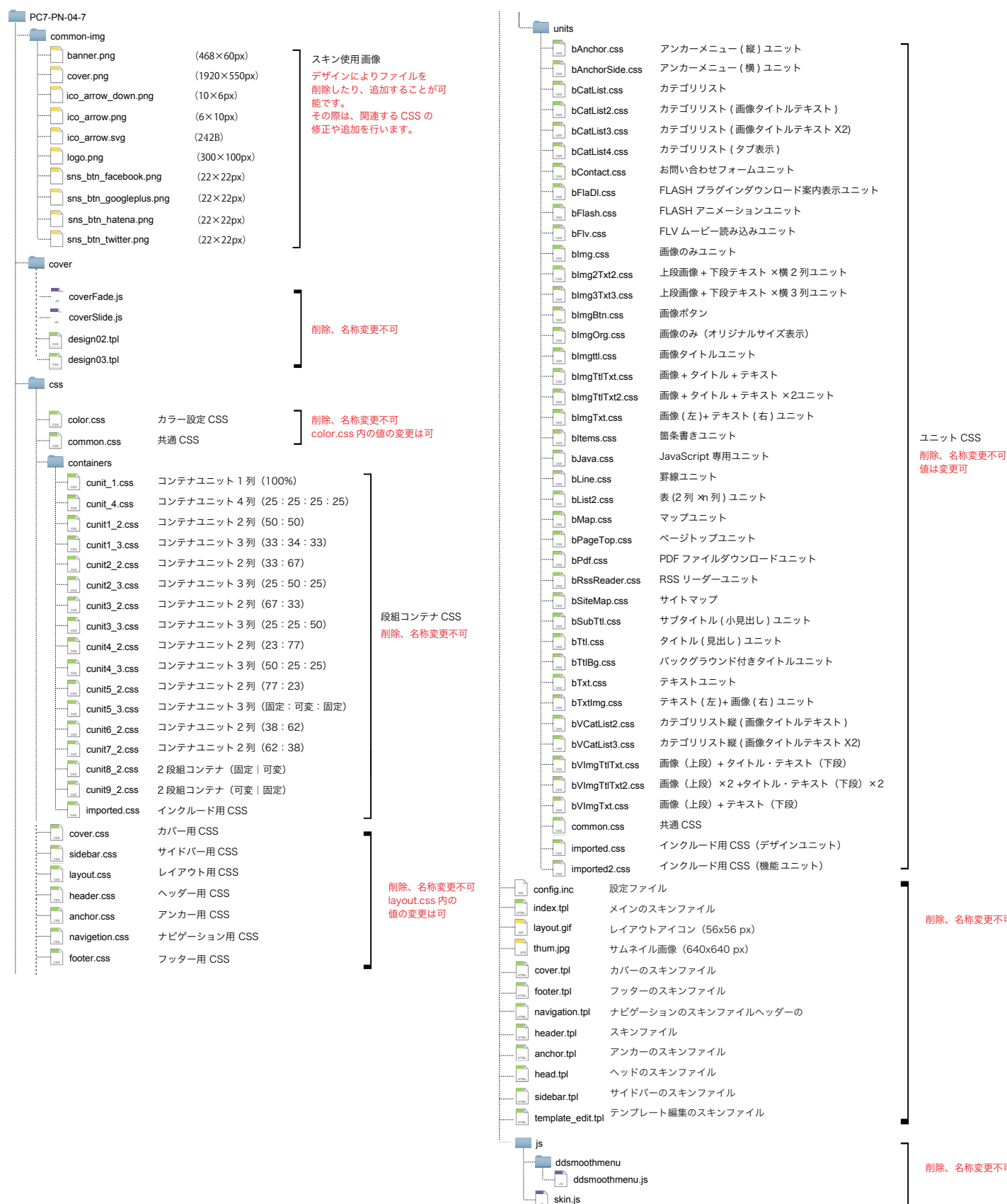
フッターフリーエリア、フッターナビゲーション、コピーライトは管理画面>テンプレート管理>テンプレート編集>フッターより登録いたします。その他、フッター背景などの設定も可能です。各パーツは初期設定ファイルにより有無の設定が可能です。

## トップページスキンデザイン例



## スキン構成ファイルについて

スキンフォルダ「PC7-PN-04-7」は以下のファイル構成となっています。



### スキンのカスタマイズにあたり・・・

この資料では、PC 用サンプルスキン「PC7-PN-04-7」をカスタマイズする方法を説明します。

### 作業環境の構築

はじめに作業環境を構築します。

サーバーに「bingo!CMS」をインストール後、「PC7-PN-04-7」をbingo!CMSユーザーズサイトからダウンロードします。

「bingo!CMS」のスキンは動的に生成される要素がある為、下記の方法で作業環境を構築することによりコーディング作業が行えます。

#### 1. スキンフォルダ名の変更

「PC7-PN-04-7」を解凍し、任意のフォルダ名（半角英数）に変更します。

#### 2. スキンの初期設定ファイルの変更

フォルダ内の config.inc（初期設定ファイル）を開きます。デザインを確認しながら、各項目の初期設定値を記述します。

※記述方法の詳細は、別紙「スキントグリファレンス PC7-PN-04-7」を参照ください。

#### 3. スキンのインストール

初期設定の変更が完了したら、スキンフォルダ一式を「zip」形式に圧縮して管理画面よりインストールします。

インストールされたスキンは bingo!CMS パッケージ内の「/usr-data/template/」に保存されます。

スキンのフォルダ名には「●●●●（変更したフォルダ名）\_8」のように番号が振られます。そのため、同じ名前のスキンをインストールしても上書されることはありません。

##### ※ 圧縮の際の注意点

圧縮形式は「zip」になります。

圧縮前のフォルダと圧縮後の zip ファイル名が違っていると正常にインストールできません。

#### 4. Dreamweaver の設定

Dreamweaver を起動し、「サイトの管理」でスキンの保存先「/usr-data/template/スキン名 /」をローカルルートフォルダに設定してサイトを作成します。

また、サーバーへの FTP 接続可能でしたら、リモート情報からサーバー情報登録して Dreamweaver 上でアップロードできるようにします。これで作業環境が整いました。

#### Mac をお使いのかたは・・・

Mac をお使いの方は「MAMP」というアプリケーションを使用することにより、お使いの PC に「bingo!CMS」インストールができ、ローカル環境でスキンのコーディングが可能になります。

### スキン構成ファイル詳細

---

#### 【 index.tpl 】

スキンレイアウトの実態となる、HTML ファイルです。

※詳しくは、11p をご覧ください。

#### 【 config.inc 】

スキンの初期設定ファイルです。

※詳しくは、別紙の「スキントグリファレンス PC7-PN-04-7」06p～07p を参照ください。

#### 【 layout.gif 】

スキンのレイアウトを表す画像です。

管理画面のスキニー覧等にサムネイルとして使用されます。

#### 【 thum.jpg 】

スキンのイメージを表す画像です。

管理画面のスキニー覧等にサムネイルとして使用されます。

#### 【 common-img /以下ファイル 】

スキンで使用している画像ファイルです。

#### 【 common.css 】

スキンで共通して使用する内容が記述してある CSS ファイルです。

#### 【 color.css 】

カラーに関する内容が記述してある CSS ファイルです。

※詳しくは、26p をご覧ください。

#### 【 containers/ 以下 CSS ファイル 】

コンテナに関する内容が記述してある CSS ファイルです。

1コンテナにつき 1CSS ファイルがあります。

※詳しくは、04p～06p 及び別紙の「スキントグリファレンス PC7-PN-04-7」をご参照ください。

※カスタマイズ方法は、27p～28p をご覧ください。

#### 【 units/ 以下 CSS ファイル 】

ユニットに関する内容が記述してある CSS ファイルです。

1 ユニットにつき 1CSS ファイルがあります。

※詳しくは、04p～06p 及び別紙の「スキントグリファレンス PC7-PN-04-7」をご参照ください。

※カスタマイズ方法は、29p～30p をご覧ください。



### スキン構成ファイル詳細

---

#### 【 head.tpl 】

HEAD要素出力用のHTMLファイルです。

※詳しくは、12p をご覧ください。

#### 【 navigation.tpl 】

グローバル・ローカルナビゲーション用のHTMLファイルです。

※詳しくは、14p 、22～25pを参照ください。

#### 【 cover.tpl 】

カバー用のHTMLファイルです。

※詳しくは、15p 、22～25pを参照ください。

#### 【 anchor.tpl 】

アンカー用のHTMLファイルです。

※詳しくは、16p 、22～25pを参照ください。

#### 【 sidebar.tpl 】

サイドバー用のHTMLファイルです。

※詳しくは、17p 、22～25pを参照ください。

#### 【 footer.tpl 】

フッター用のHTMLファイルです。

※詳しくは、18p 、22～25pを参照ください。

#### 【 template\_edit.tpl 】

テンプレート管理のデータ出力をカスタマイズする為のファイルです。

※詳しくは、19p～21p 、22～25pをご覧ください。

#### 【 header.css 】

ヘッダー用のcssファイルです。

#### 【 navigation.css 】

グローバル・ローカルナビゲーション用のcssファイルです。

#### 【 cover.css 】

カバー用のcssファイルです。

#### 【 anchor.css 】

アンカー用のcssファイルです。

#### 【 sidebar.css 】

サイドバー用のcssファイルです。

#### 【 footer.css 】

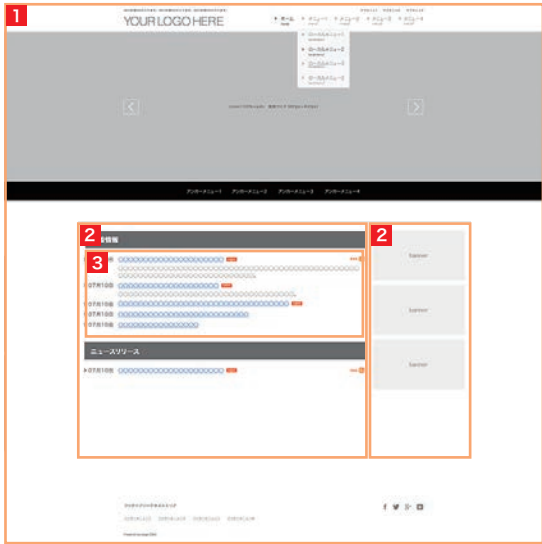
フッター用のcssファイルです。

#### 【 layout.css 】

上記以外のレイアウトに関する記述がしてあるCSSファイルです。

コーディングについて

コーディングは、大きく 3 つの行程に分けられ、「スキン」→「段組コンテナ」→「ユニット」の順にカスタマイズします。



- 1 スキン**  
スキン全体のレイアウト構造や、各パーツのカラー変更などのカスタマイズ例をご紹介します。  
詳細は 31p～32p、及び別紙「スキntagリファレンス PC7-PN-04-7」をご参照ください。
- 2 段組コンテナ**  
段組コンテナの構造やカスタマイズ例をご紹介します。  
詳細は 27p～28p をご参照ください。
- 3 ユニット**  
ユニットの構造やカスタマイズ例をご紹介します。  
詳細は 29p～30p をご参照ください。

「スキン」 カスタマイズ

「index.tpl」の構造

始めにスキン「PC7-PN-04-7」の構成を説明します。  
スキンは主に以下の 5 つのエリアで構成されています。

- 1. ヘッダーエリア (header.tpl)
- 2. グローバルメニューエリア (navigation.tpl)
- 3. カバーエリア (navigation.tpl)
- 4. コンテンツエリア (スキン組み込みアンカーメニュー・ユーザーエリア)
- 5. フッターエリア (footer.tpl)

これらが積み重なった構造になっており、わかりやすく分解すると右図のようになっています。それぞれ決まった役割の CSS セレクタが記述してあります。

構造の変更をしたいと思ったら、それぞれのエリアの「●●.tpl」を入れ替えるだけで簡単に変更できます。



「index.tpl」生成前ソース詳細

「PC7-PN-04-7」の生成前のソースと、実際のブラウザで表示させた生成後のソースです。  
タグを照らし合わせてご覧ください。

※予約セレクトについて  
bingo!CMS スキンでは、システム上予約されたセレクトがあります。予約セレクトは、いずれも管理画面内での動作で必要になりますので、削除しないでください。また下記で使用されているタグ及び、予約セレクトの詳細は、43p を参照ください。

予約セレクト

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<meta charset="UTF-8">
<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="ie=edge">
<title>{$PAGE_TITLETAG|escape}</title>
<meta name="keywords" content="{$METAKEY}">
<meta name="description" content="{$METADESC}">
{get_template file="head"}
<script src="{$BINGOTOPURL}{$SKINURL}/js/stickyfill.min.js" charset="utf-8"></script>
</head>
<body id="page{$sidx_data.sidx_code}" class="p-code{$pidx_data.pidx_code}">
<div id="wrapper">
  {get_template file="header"}
  {get_template file="navigation"}
  {get_template file="cover"}
  {get_template file="anchor"}
  <!--contentAreaSection/-->
  <div id="contentsArea" class="contentAreaSection">
    {if $PAGENAVI}
    <!--パンくずリスト-->
    <div id="breadcrumbsList">
      {get_breadcrumbs from=$PAGENAVI wrap="ul" item="li" class="" itemClass="" arrow="<svg width="6" height="10" viewBox="0 0 6 10" fill="none" xmlns="http://www.w3.org/2000/svg"><path fill-rule="evenodd" clip-rule="evenodd" d="M0 9.02365L0.980225 10L6.00006 5L0.980225 0L0 0.976349L4.03961 5L0 9.02365Z" fill="black"/></svg>}
    </div>
    <!--/パンくずリスト-->
    {/if}
    <div{if $skin_conf.SIDEBARAREA} class="hasSidebar clearfix"{/if}>
      <!--ユニット-->
      <div class="itemsArea">{$items}</div>
      <!--/ユニット-->
      {if $skin_conf.SIDEBARAREA}
      {get_template file="sidebar"}
      {/if}
    </div>
  </div>
  <!--/contentAreaSection-->
  {get_template file="footer"}
  <!--ページトップ-->
  <p id="pagetop" class="pagetop"><a href="#wrapper" title="ページトップ" onclick="bMainScroll(0, 600, 'easeOutQuart'); return false;" data-offset=300><span>ページトップ</span></a></p>
  <!--/ページトップ-->
  <script src="{$BINGOTOPURL}{$SKINURL}/js/skin.js" charset="utf-8" defer"></script>
  {if $smarty.const.USE_FREETAG}{$FREETAG}{/if}
</div>
</body>
</html>
```

## 「head.tpl」 生成前ソース詳細

```
{$_META} ④
{$_LINK} ⑤
{$_COLOR} ⑥
<link rel="stylesheet" href="{$_BINGOTOPURL}/css/animate.min.css" />
[
  外部JS内でSmartyが使えない為に必要な変数はここでglobal宣言
  .....
<script>
/*<CDATA[*]
var bingotopurl = "{$_BINGOTOPURL}";
var cover_duration = {$_cover_data.tpl}_cover_effect_duration|default:'1000';
var cover_interval = {$_cover_data.tpl}_cover_effect_interval|default:'3000';
var coverAutoID;
/*]>*/
</script>
<script src="{$_BINGOTOPURL}/js/imported.min.js" type="text/javascript"></script>
{$_JSI} ⑦
{$_ANALYTICS} ⑧
```



## 「header.tpl」生成前ソース詳細

## 予約セクタ

```

{if $skin_conf.HEADEREDITFREE && (($skin_conf.HEADERCAP && $header.HEADER_SEO) || ($skin_conf.LOGO && $header.HDLOGO) || ($skin_conf.HEADERNAVI && $header.HEADNAVI) || ($skin_conf.HEADERBANNER && $header.HDBANNER) || $sns_btnlist|@count > 0)}
<header id="headerAreaSection">
  <div class="headerArea">
    {if $skin_conf.HEADERCAP && $header.HEADER_SEO}
    <!--SEOテキスト-->
    <h1 id="HdSeo" {if $header.HEADER_SEO_CLASS_STYLE} class="{ $header.HEADER_SEO_CLASS_STYLE}"{/if}>{ $header.HEADER_SEO}</h1>
    <!--/SEOテキスト-->
    {/if}
    {if $skin_conf.LOGO && $header.HDLOGO}
    <!--ロゴ-->
    {if $sidx_data.sidx_code==1 && (! $skin_conf.HEADERCAP || ! $header.HEADER_SEO)}(*ホームだけH1*)
    <h1 id="HdLogo" {if $header.HDLOGO_POSITION_STYLE} style="{ $header.HDLOGO_POSITION_STYLE}"{/if}><a href="{ $HOMEURL}" class="hlogo_anc" title="{ $SITENAME}"></a></h1>
    {else}
    <a href="{ $HOMEURL}" id="HdLogo" class="hlogo_anc" title="{ $SITENAME}" {if $header.HDLOGO_POSITION_STYLE} style="position: absolute;
$header.HDLOGO_POSITION_STYLE"{/if}></a>
    {/if}
    <!--/ロゴ-->
    {/if}
    {if $skin_conf.HEADERNAVI && $header.HEADNAVI}
    <!--サブナビゲーション-->
    <div id="subNaviArea">
      { $header.HEADNAVI}
    </div>
    <!--/サブナビゲーション-->
    {/if}

    {if $skin_conf.HEADERBANNER && $header.HDBANNER}
    <!--バナー-->
    { $header.HDBANNER_WITHOUT_STYLE}
    <!--/バナー-->
    {/if}

    {if $sns_btnlist|@count > 0}
    <!--SNSボタンエリア-->
    <div class="snsButtonArea">
      <ul>
        {if $sns_btnlist.facebook}<li class="snsButtonAreaFacebook">{social_button_custom api="facebook" url={ $CURRENTURL}</li>{/if}
        {if $sns_btnlist.twitter}<li class="snsButtonAreaTwitter">{social_button_custom api="twitter" url={ $CURRENTURL}</li>{/if}
        {if {isset($smarty.session.MSIE) || $smarty.session.MSIE >= 8} && $sns_btnlist.google}<li class="snsButtonAreaGooglePlus">{social_button_custom api="google" url=
$CURRENTURL}</li>{/if}
        {if $sns_btnlist.hatena}<li class="snsButtonAreaHatena">{social_button_custom api="hatena" url={ $CURRENTURL} title={ $PAGE_TITLETAG}</li>{/if}
      </ul>
    </div>
    <!--/SNSボタンエリア-->
    {/if}
  </div>
</header>
{/if}

```

## 「navigation.tpl」 生成前ソース詳細

### 予約セクタ

```
[if $skin_conf.NAVIGATION_SETTING && $m_menu]
[assign var= "gl" value="100"]
<!--グローバルナビゲーションエリア-->
<div id="globalNaviAreaSection" [if !$PAGE_ANCHOR] class="sticky" [/if]>
  <div class="globalNaviArea">
    <nav>
      {get_navigation from=$m_menu wrap="ul" item="li" class="color01" itemClass="" }
    </nav>
  </div>
</div>
<!--/グローバルナビゲーションエリア-->
[/if]
```

## 「cover.tpl」生成前ソース詳細

### 予約セクタ

```
[if $header.coversetting]
<!--カバーエリア/-->
<div id="coverAreaSection" class="coverArea" ($tpl.style.cover_height_style)>
  [if $header.FREETHTML]
  <!--フリーテキストエリア/-->
  <div id="freeArea" class="freeArea">{$header.FREETHTML}</div>
  <!--/フリーテキストエリア-->
  [endif]
  [include file="$smarty.const.BASE_PATH`:`$SKINURL`:/cover/design0`$skin_conf.COVERDESIGN`.tpl"]
</div>
<!--/カバーエリア-->
[/if]
```

## 「anchor.tpl」生成前ソース詳細

### 予約セレクト

```
{if $PAGE_ANCHOR}{assign_anchor}
<!--アンカーナビゲーション-->
<div id="anchorNaviArea" class="bAnchorNavi sticky" style="{Anchor.style.naviarea}" data-bind-attr="data-offset:#anchorNaviArea.sticky;height">
  <div class="bAnchorNaviInner">
    {get_anchornavi from=$PAGE_ANCHOR wrap="ul" item="li" class="" itemClass="" duration=$PAGE_ANCHOR.panc_easing_speed|default:1000 easing=
    $PAGE_ANCHOR.panc_easing_type}
  </div>
</div>
<!--/アンカーナビゲーション-->
{/if}
```



## 「sidebar.tpl」 生成前ソース詳細

## 予約セレクト

```
<div id="sidebarArea" class="sidebarArea sticky" data-bind="top:(if {PAGE_ANCHOR})#anchorNaviArea(else)#globalNaviAreaSection{/if}.height">
  <div id="sidebarAreaInner">
    <div id="usersidearea">
      ($SIDE) 44
    </div>
  </div>
</div>
```

## 「footer.tpl」生成前ソース詳細

### 予約セクタ

```
(if $skin_conf.FOOTEREDITABLE && ($footer.FOOTFREE || $footer.FOOTNAVI || $footer.CAP))
<!--フッターエリア-->
<footer id="FooterAreaSection">
  <div class="FooterArea">
    (if $footer.FOOTFREE)<!--フッターフリーテキストエリア-->
    <div id="FooterFreeArea">{$footer.FOOTFREE}</div>
    <!--/フッターフリーテキストエリア-->{/if}
    (if $footer.FOOTNAVI)<!--フッターナビゲーションエリア-->
    <div id="FooterNaviArea">{$footer.FOOTNAVI}</div>
    <!--/フッターナビゲーションエリア-->{/if}
    (if $footer.CAP)<!--コピーライト-->
    <small id="pCopyright" class="center">{$footer.CAP}</small>
    <!--/コピーライト-->{/if}
  </div>
  <!--ページトップ-->
  <p class="pagetop pagetop2"><a href="#wrapper" title="ページトップ" onclick="bMainScroll(0, 600, 'easeOutQuart'); return false;"><span>ページトップ</span></a></p>
  <!--/ページトップ-->
</footer>
<!--/フッターエリア-->
{/if}
```

## 「template\_edit.tpl」生成前ソース詳細（1/3）

## 予約セクタ

```

(*)=====
ベース
=====
(*)
(if $skin_conf.COLOR_SETTING){if $skin_conf.COLOR_BASE_SETTING}{if $tpl_style.mainbg_color}
<style id="wrapper-bg">
#wrapper{!delim}
{$tpl_style.mainbg_color}
{rdelim}
</style>
{/if}{/if}{/if}
</style>
(*)=====
コンテンツエリア
=====
(*)
(if $skin_conf.COLOR_SETTING && $skin_conf.COLOR_CONTENTS_SETTING)
(if $tpl_style.content_border || $tpl_style.content_bgcolor || $tpl_style.content_text_color)
/* コンテンツエリア角丸。背景色。文字色 */
.contentAreaSection{!delim}
  (if $tpl_style.content_bgcolor)background: {$tpl_style.content_bgcolor};{/if}
  (if $tpl_style.content_text_color)color: {$tpl_style.content_text_color};{/if}
  (if $tpl_style.content_border)position: relative;
  -moz-border-radius: {$tpl_style.content_border}; -webkit-border-radius: {$tpl_style.content_border}; -o-border-radius: {$tpl_style.content_border}; -ms-border-radius:
  {$tpl_style.content_border}; border-radius: {$tpl_style.content_border};{/if}
{rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.content_link_color)
/* コンテンツエリアリンク色 */
.contentAreaSection a{!delim} color: {$tpl_style.content_link_color}; {rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.content_hover_color)
/* コンテンツエリアリンクホバー色 */
.contentAreaSection a:hover{!delim} color: {$tpl_style.content_hover_color}; {rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.content_hover_color)
.bAnchor a:Hover,
.bAnchorSide a:Hover{!delim}
/* color: {$tpl_style.content_hover_color} !important; */
{rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.content_text_color)
.imgCap, .bCatListDate, .bCatList2Date, .bCatList3Date, .bVcatList2Date, .bVcatList3Date, .bCatList4Date{!delim}
/* color: {$tpl_style.content_text_color}; */
{rdelim}
{/if}
{/if}{/COLOR_CONTENTS_SETTING}
(*)=====
ヘッダー
=====
(*)
(if $skin_conf.HEADEREDITFREE)
/* ヘッダー */
header{!delim}
  (if $HEADER_DATA.HEADERHDHEIGHT)
  {$HEADER_DATA.HEADERHDHEIGHT_STYLE}
  {/if}
  (if $skin_conf.HEADERBGEDIT)
  (if $HEADER_DATA.tpl_head_color_style)
  {$HEADER_DATA.tpl_head_color_style}
  {/if}
  (if $HEADER_DATA.HDIMG_STYLE)
  {$HEADER_DATA.HDIMG_STYLE}
  {/if}
  {/if}
  {rdelim}
  (if $skin_conf.HEADERBANNER && $HEADER_DATA.HDBANNER)
  /* バナー */
  #HdBanner{!delim}
  {$HEADER_DATA.HDBANNER_STYLE}
  {rdelim}
  {/if}
  (if $skin_conf.HEADERCAP && $HEADER_DATA.HEADER_SEO)
  /* SEO文章 */
  #HdSeo{!delim}
  {$HEADER_DATA.HEADER_SEO_CSS}
  {rdelim}
  {/if}
  (if $skin_conf.HEADERNABI && $HEADER_DATA.HEADNAVI)
  /* サブナビゲーション */
  #subNaviArea{!delim}
  {$HEADER_DATA.navistyle}
  {rdelim}

  (if $HEADER_DATA.HEADNAVILINK_COLOR)
  #subNaviArea a{!delim}
  color: {$HEADER_DATA.HEADNAVILINK_COLOR};
  {rdelim}
  {/if}
  {/if}{/HEADERNABI}
  {/if}{/HEADEREDITFREE}
</style>

```

## 「template\_edit.tpl」生成前ソース詳細（2/3）

### 予約セクタ

```
(*=====
グローバルナビ
=====*)(*)
(if $skin_conf.NAVIGATION_SETTING)
(if $skin_conf.GLOBALNAVIGATIONBG_SETTING)
(if $tpl_style.gnavi_bgcolor)
<style id="gnavi-bg">
/* グローバルナビゲーションエリア 背景色 */
#globalNaviAreaSection{!delim}
($tpl_style.gnavi_bgcolor)
{rdelim}
</style>
{/if}
(if $tpl_style.gnavi_menu_bgcolor || $tpl_style.gnavi_menu_hover_bgcolor || $tpl_style.tpl_color_gnavi_text || $tpl_style.tpl_color_gnavi_hover)
<style id="gnavi-color">
(if $tpl_style.gnavi_menu_bgcolor)
/* グローバルナビゲーション 背景色 */
.color01 > li {!delim}
($tpl_style.gnavi_menu_bgcolor)
{rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.gnavi_menu_hover_bgcolor)
/* グローバルナビゲーション 背景色アクティブ・ホバー */
li.color03.active, li.color03.hover {!delim}
($tpl_style.gnavi_menu_hover_bgcolor)
{rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.tpl_color_gnavi_text)
/* グローバルナビゲーション リンク色 */
.color02 > a:link, .color02 > a:active, .color02 > a:visited{!delim}
color: ($tpl_style.tpl_color_gnavi_text);
{rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.tpl_color_gnavi_hover)
/* グローバルナビゲーション リンク色ホバー */
li.color03.active > a, li.color03.hover > a,
.color04 > a:active, .color04 > a:active{!delim}
color: ($tpl_style.tpl_color_gnavi_hover);
{rdelim}
{/if}
</style>
{/if}
{/if}*)(*)/GLOBALNAVIGATIONBG_SETTING(*)
=====*)(*)
ローカルナビ
=====*)(*)
(if $skin_conf.LOCALNAVIGATIONAREA)
(if $tpl_style.lnavi_bgcolor)
<style id="lnavi-bg">
/* ローカルメニューエリア背景色 */
.localMenuUl{!delim}
($tpl_style.lnavi_bgcolor)
{rdelim}
</style>
{/if}
(if $tpl_style.lnavi_menu_bgcolor || $tpl_style.lnavi_menu_hover_bgcolor || $tpl_style.tpl_color_lnavi_text || $tpl_style.tpl_color_lnavi_hover)
<style id="lnavi-color">
(if $tpl_style.lnavi_menu_bgcolor)
/* ローカルメニュー背景色 */
.color05{!delim}
($tpl_style.lnavi_menu_bgcolor)
{rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.lnavi_menu_hover_bgcolor)
/* ローカルメニュー背景色ホバー */
.color07.active, .color07.hover{!delim}
($tpl_style.lnavi_menu_hover_bgcolor)
{rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.tpl_color_lnavi_text)
/* ローカルメニューリンク色 */
.color06 a{!delim}
color: ($tpl_style.tpl_color_lnavi_text);
{rdelim}
{/if}
(if $tpl_style.tpl_color_lnavi_hover)
/* ローカルメニューリンク色ホバー */
.color08.active a, .color08.hover a{!delim}
color: ($tpl_style.tpl_color_lnavi_hover);
{rdelim}
{/if}
</style>
{/if}
{/if}*)(*)/LOCALNAVIGATIONAREA(*)
{/if}*)(*)/NAVIGATION_SETTING(*)
```



## 「template\_edit.tpl」生成前ソース詳細 (3/3)

## 予約セクタ

```
[*]=====
フッター
=====[*]
{if $tpl_style.FOOTERENABLE}
<style>
/* フッター */
#footerAreaSection{!delim}
{if $tpl_style.ft.height} height: ($tpl_style.ft.height|cat:"px");
overflow: hidden;
{/if}
{if is_numeric($tpl_style.ft.padding_top)} padding-top: ($tpl_style.ft.padding_top|cat:"px");
{/if}
{if is_numeric($tpl_style.ft.padding_bottom)} padding-bottom: ($tpl_style.ft.padding_bottom|cat:"px");
{/if}
{if $tpl_style.ft.bgcolor} background-color: ($tpl_style.ft.bgcolor);
{/if}
{if $tpl_style.ft.image} background-image: ($tpl_style.ft.image);
{/if}
{if $tpl_style.ft.repeat} background-repeat: ($tpl_style.ft.repeat);
{/if}
{if $tpl_style.ft.position} background-position: ($tpl_style.ft.position);
{/if}
{if $tpl_style.ft.text_color} color: ($tpl_style.ft.text_color);
{/if}
{rdelim}
{if $tpl_style.ft.link_color}
#footerAreaSection a{!delim}
color: ($tpl_style.ft.link_color);
{rdelim}
{/if}
{if $tpl_style.ft.hover_color}
#footerAreaSection a:hover{!delim}
color: ($tpl_style.ft.hover_color);
{rdelim}
{/if}

{if $tpl_style.ft.bgcolor || $tpl_style.ft.text_color}
{if $tpl_style.ft.text_color}
.pagetop{!delim}
background-color: ($tpl_style.ft.bgcolor);
{rdelim}{/if}
{if $tpl_style.ft.text_color}
.pagetop a span:after{!delim}
border-color: ($tpl_style.ft.text_color);
{rdelim}{/if}
{if $tpl_style.ft.text_color}
.pagetop2{!delim}
background-color: ($tpl_style.ft.text_color);
{rdelim}{/if}
{if $tpl_style.ft.text_color}
.pagetop2 a span:after{!delim}
border-color: ($tpl_style.ft.bgcolor);
{rdelim}{/if}
{/if}

</style>
{/if}{*}/FOOTERENABLE[*]

{if $tpl_style.font}
<!-- フォント -->
<style type="text/css" id="tplFontFamily">
{if $tpl_style.font.hcap}
#HdSeo {!delim}($tpl_style.font.hcap.font_style){rdelim}
{/if}
{if $tpl_style.font.hsubnavi}
#subNaviArea {!delim}($tpl_style.font.hsubnavi.font_style){rdelim}
{/if}
{if $tpl_style.font.gnavi}
.globalNaviArea nav {!delim}($tpl_style.font.gnavi.font_style){rdelim}
{/if}
{if $tpl_style.font.lnavi}
.globalNaviArea nav .localMenuUI, .localMenuUI {!delim}($tpl_style.font.lnavi.font_style){rdelim}
{/if}
{if $tpl_style.font.content}
.contentAreaSection{!delim} ($tpl_style.font.content.font_style) {rdelim}
{/if}
{if $tpl_style.font.footer}
.footer{!delim} ($tpl_style.font.footer.font_style) {rdelim}
{/if}
{if $tpl_style.font.unit_title}
.contentAreaSection .bTt{!delim} ($tpl_style.font.unit_title.font_style) {rdelim}
{/if}
{if $tpl_style.font.unit_subtitle}
.contentAreaSection .bSubTt{!delim} ($tpl_style.font.unit_subtitle.font_style) {rdelim}
{/if}
{if $tpl_style.font.unit_bgtitle}
.contentAreaSection .bTtBg{!delim} ($tpl_style.font.unit_bgtitle.font_style) {rdelim}
{/if}
</style>
{/if}
{$CUSTOMCSS}
```

予約セクタ

[\$\_meta]

```
[*]=====
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">

<head>
<meta charset="UTF-8">
<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
<meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="ie=edge">
<title>ページ名 | サイト名</title>
<meta name="keywords" content="metaキーワード">
<meta name="description" content="meta概要文章">
<meta property="og:title" content="OGPタイトル" />
<meta property="og:type" content="website" />
<meta property="og:description" content="OGP概要文章" />
<meta property="og:url" content="http://●●●●●●●●.com/blank.html" />
<meta property="og:site_name" content="サイト名" />

<meta name="twitter:card" content="summary_large_image" />
<meta name="twitter:title" content="OGPタイトル" />
<meta name="twitter:description" content="OGP概要文章" />
<meta name="twitter:url" content="http://●●●●●●●●.com/blank.html" />
```

[\$\_LINK]

```
<meta name="format-detection" content="telephone=no" />
<style type="text/css">
.w2 { width: 2em !important } .w3 { width: 3em !important } .w4 { width: 4em !important } .w5 { width: 5em !important } .w6 { width: 6em !important } .w7 { width: 7em !important } .w8
{ width: 8em !important } .w9 { width: 9em
```

[中略]

```
.headerRow { text-align: center } .bTable .splayout { overflow: auto; -webkit-overflow-scrolling: touch } .bTable .splayout table { white-space: nowrap }
</style>
<link href="http://●●●●●●●●.com/css/common.css?v=1.7.3" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
<link href="http://●●●●●●●●.com/css/PC7-PN-04-7_14/common_skin.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
<link type="text/css" href="http://●●●●●●●●.com/js/lightbox251/css/lightbox.css" rel="stylesheet" media="all" />
<link href="http://●●●●●●●●.com/js/jquery-ui/css/overcast/jquery-ui-1.8.23.custom.css" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
```

テンプレート  
管理の  
編集データ

```
<style id="wrapper-bg">
#wrapper {
background: #ffffff;
}
</style>
<style>
/* コンテンツエリア角丸。背景色。文字色 */

*/
.contentAreaSection {
background: #ffffff;
color: #333333;
}

/* コンテンツエリアリンク色 */

.contentAreaSection a {
color: #005fbf;
}

/* コンテンツエリアリンクホバー色 */

.contentAreaSection a:hover {
color: #56aaff;
}

.bAnchor a:hover,
.bAnchorSide a:hover {
/* color: #56aaff !important; */
}

.imgCap,
.bCatListDate,
.bCatList2Date,
.bCatList3Date,
.bVCatList2Date,
.bVCatList3Date,
.bCatList4Date {
/* color: #333333; */
}

/* ヘッダー */

header {
height: 140px;
background-color: #ffffff;
}

/* バナー */

#HdBanner {
position: absolute;
width: 468px;
height: 60px;
top: 50px;
right: 0px;
}

/* SEO文章 */

#HdSeo {
position: absolute;
font-size: 12px;
color: #333333;
top: 4px;
left: 0px;
}
/* サブナビゲーション */

#subNaviArea {
position: absolute;
font-size: 12px;
top: 4px;
right: 0px;
}

#subNaviArea a {
color: #005fbf;
}
</style>
<style id="gnavi-bg">
/* グローバルナビゲーションエリア 背景色 */

#globalNaviAreaSection {
background-color: #ffffff;
}
</style>
```

テンプレート  
管理の  
編集データ

```
<style id="gnavi-color">
/* グローバルナビゲーション 背景色 */

.color01>li {
    background-color: #ffffff;
}

/* グローバルナビゲーション リンク色 */

.color02>a:link,
.color02>a:active,
.color02>a:visited {
    color: #005fbf;
}

/* グローバルナビゲーション リンク色ホバー */

li.color03.active>a,
li.color03.hover>a,
.color04>a:active,
.color04>a:active {
    color: #56aaff;
}
</style>
<style id="lnavi-bg">
/* ローカルメニューエリア背景色 */

.localMenuUI {
    background-color: #ffffff !important;
}
</style>
<style id="lnavi-color">
/* ローカルメニューリンク色 */

.color06 a {
    color: #005fbf;
}

/* ローカルメニューリンク色ホバー */

.color08.active a,
.color08.hover a {
    color: #56aaff;
}
</style>
<style>
/* フッター */

#footerAreaSection {
    height: 140px;
    overflow: hidden;
    padding-top: 20px;
    padding-bottom: 4px;
    background-color: #005fbf;
    color: #ffffff;
}

#footerAreaSection a {
    color: #cccccc;
}

#footerAreaSection a:hover {
    color: #e5e5e5;
}

.pagetop {
    background-color: #005fbf;
}

.pagetop a span:after {
    border-color: #ffffff;
}

.pagetop2 {
    background-color: #ffffff;
}

.pagetop2 a span:after {
    border-color: #005fbf;
}
</style>
<link href="http://●●●●●●●●.com/css/custom.css?_u=1531213563" rel="stylesheet" type="text/css" media="all" />
<link rel="stylesheet" href="http://●●●●●●●●.com/css/animate.min.css" />
<script>
/*<CDATA[*]
var bingotopurl = "http://●●●●●●●●.com";
var cover_duration = 1000;
var cover_interval = 3000;
var coverAutolD;
/*>*/
</script>
<script src="http://●●●●●●●●.com/js/imported.min.js" type="text/javascript"></script>
<!--Version 1.6.x以上-->
<!--[if lt IE 9]>
<script src="http://●●●●●●●●.com/js/html5shiv.js"></script>
<script src="//cdnjs.cloudflare.com/ajax/libs/respond.js/1.4.2/respond.min.js" type="text/javascript"></script>
<![endif]-->
<script type="text/javascript" src="http://●●●●●●●●.com/_cache/site.js?6a8ad64450c13a558a4edd647ff81c"></script>
<script src="http://●●●●●●●●.com/user-data/template/PC7-PN-04-7_14/js/stickyfill.min.js" charset="utf-8"></script>
</head>

<body id="page1" class="p-code1">
<div id="wrapper">
<!--ヘッダーエリア-->
<header id="headerAreaSection">
<div class="headerArea">
<!--SEOテキスト-->
<h1 id="HdSeo" class="fNormal">SEO文章</h1>
<!--/SEOテキスト-->
<!--ロゴ-->
<a href="http://●●●●●●●●.com/index.php?prev=1" id="HdLogo" class="hlogo_anc" title="サイト名" style="position: absolute; left: 0px; top: 30px;"></a>
<!--/ロゴ-->

```

50 {\$\_JS}

ヘッダーエリア

# bingo!CMS スキン制作マニュアル

## 生成後ソース詳細 (3/4)

予約セレクト

### ヘッダーエリア

```
<!--サブナビゲーション-->
<div id="subNaviArea">
  <ul class="fNormal">
    <li><a href="http://●●●●●●●●.com/" title="PC7-PN-04-7">PC7-PN-04-7</a></li>
    <li><a href="http://●●●●●●●●.com/" title="PC7-PN-04-7">PC7-PN-04-7</a></li>
  </ul>
</div>
<!--サブナビゲーション-->
<!--バナー-->
<a id="HdBanner" href="http://●●●●●●●●.com/"></a>
<!--バナー-->
</div>
</header>
<!--ヘッダーエリア-->
```

### ナビゲーション エリア

```
<!--グローバルナビゲーションエリア-->
<div id="globalNaviAreaSection" class="sticky">
  <div class="globalNaviArea">
    <nav>
      <ul class="menuFirst color01">
        <li class="color02 color03 color04 first-1"><a href="http://●●●●●●●●.com/" target="" title="home"><span class="txtOuter">home</span></a></li>
        <li class="color02 color03 color04 first-15"><a href="http://●●●●●●●●.com/news/" target="" title="news"><span class="txtOuter">news</span></a></li>
        <li class="color02 color03 color04 first-20"><a href="http://●●●●●●●●.com/blog/" target="" title="blog"><span class="txtOuter">blog</span></a></li>
        <li class="color02 color03 color04 first-21"><a href="http://●●●●●●●●.com/event/" target="" title="event"><span class="txtOuter">event</span></a></li>
        <ul class="menuSecond localMenuUI">
          <li class="color05 color06 color07 color08 second-32"><a href="http://●●●●●●●●.com/event/seminar/" target="" title="seminar">seminar</a></li>
          <li class="color05 color06 color07 color08 second-33"><a href="http://●●●●●●●●.com/event/exhibition/" target="" title="exhibition">exhibition</a></li>
        </ul>
      </ul>
    </nav>
  </div>
</div>
<!--グローバルナビゲーションエリア-->
```

### ローカル ナビゲーション

### カバーエリア

```
<!--カバーエリア-->
<div id="coverAreaSection" class="coverArea" style="height:550px">
  <div class="design03">
    <div id="coverWrap" class="coverWrap">
      <div id="cover0">
      </div>
    </div>
  </div>
  <script src="http://●●●●●●●●.com/js/Swiper-3.4.2/js/swiper.min.js" charset="utf-8" defer></script>
  <script src="http://●●●●●●●●.com/usr-data/template/PC7-PN-04-7_14/cover/coverFade.js" charset="utf-8" defer></script>
  <script>
    /**
     * j$(document).on('bCoverReady', function(e) {
     *   bEffectFade.start();
     * });
     */
  </script>
</div>
<!--カバーエリア-->
<!--アンカーナビゲーション-->
<div id="anchorNaviArea" class="bAnchorNavi sticky" style="background-color: #333333;" data-bind-attr="data-offset:#anchorNaviArea.sticky.height">
  <div class="bAnchorNaviInner">
    <ul>
      <li id="page-anchor-4229"><a href="#" unit="4229" title="PC7-PN-04-7" onclick="var offset, offsetTarget=document.querySelector('#anchorNaviArea.sticky'); if(offsetTarget){ offset = offsetTarget.getAttribute('data-offset'); elementScrollToEasing('#unit-4229', 1000, 'easeOutQuint', offset)[0]; return false;" style="color: #ffffff;"><span class="txtOuter">PC7-PN-04-7</span></a></li>
      <li id="page-anchor-4228"><a href="#" unit="4228" title="PC7-PN-04-7" onclick="var offset, offsetTarget=document.querySelector('#anchorNaviArea.sticky'); if(offsetTarget){ offset = offsetTarget.getAttribute('data-offset'); elementScrollToEasing('#unit-4228', 1000, 'easeOutQuint', offset)[0]; return false;" style="color: #ffffff;"><span class="txtOuter">PC7-PN-04-7</span></a></li>
      <li id="page-anchor-4230"><a href="#" unit="4230" title="PC7-PN-04-7" onclick="var offset, offsetTarget=document.querySelector('#anchorNaviArea.sticky'); if(offsetTarget){ offset = offsetTarget.getAttribute('data-offset'); elementScrollToEasing('#unit-4230', 1000, 'easeOutQuint', offset)[0]; return false;" style="color: #ffffff;"><span class="txtOuter">PC7-PN-04-7</span></a></li>
      <li id="page-anchor-4227"><a href="#" unit="4227" title="PC7-PN-04-7" onclick="var offset, offsetTarget=document.querySelector('#anchorNaviArea.sticky'); if(offsetTarget){ offset = offsetTarget.getAttribute('data-offset'); elementScrollToEasing('#unit-4227', 1000, 'easeOutQuint', offset)[0]; return false;" style="color: #ffffff;"><span class="txtOuter">PC7-PN-04-7</span></a></li>
      <li id="page-anchor-4233"><a href="#" unit="4233" title="PC7-PN-04-7" onclick="var offset, offsetTarget=document.querySelector('#anchorNaviArea.sticky'); if(offsetTarget){ offset = offsetTarget.getAttribute('data-offset'); elementScrollToEasing('#unit-4233', 1000, 'easeOutQuint', offset)[0]; return false;" style="color: #ffffff;"><span class="txtOuter">PC7-PN-04-7</span></a></li>
    </ul>
  </div>
</div>
<!--アンカーナビゲーション-->
```

### アンカー ナビゲーション

### パンくずエリア

```
<!--コンテンツエリア-->
<div id="contentsArea" class="contentAreaSection">
  <!--パンくずリスト-->
  <div id="breadcrumbsList">
    <ul>
      <li><span><a href="http://●●●●●●●●.com" title="home">home</a></span></li>
      <li><svg width="6" height="10" viewBox="0 0 6 10" fill="none" xmlns="http://www.w3.org/2000/svg"><path fill-rule="evenodd" clip-rule="evenodd" d="M0 9.02365L0.980225 10L6.00006 5L0.980225 0L0 9.02365Z" fill="black"/></svg><span><a href="http://●●●●●●●●.com/" title="test2">test2</a></span></li>
      <li><svg width="6" height="10" viewBox="0 0 6 10" fill="none" xmlns="http://www.w3.org/2000/svg"><path fill-rule="evenodd" clip-rule="evenodd" d="M0 9.02365L0.980225 10L6.00006 5L0.980225 0L0 9.02365Z" fill="black"/></svg><span>sample</span></li>
    </ul>
  </div>
  <!--パンくずリスト-->
  <!--ユーザーエリア-->
  <div>
    <!--ユニット-->
    <div class="itemsArea">
      <div class="bcontainer-outer bcontainer-coln bcontainer-type1" id="container-outer-1686" style="background-position: top left; background-size: cover; ">
        <div class="bcontainer-inner" style="width: 1200px; margin-right: auto; margin-left: auto; ">
          <div class="coln coln1" id="container-1686" style="overflow: hidden; ">
            <div class="box1" style="width: 100%; flex-basis: auto; border-color: #CCCCCC;">
              <div class="containerInner" style="width: 100%;">&nbsp;&nbsp;&nbsp;</div>
            </div>
          </div>
        </div>
      </div>
    </div>
    <!--ユニット-->
  </div>
  <!--ユーザーエリア-->
</div>
<!--コンテンツエリア-->
<!--フッターエリア-->
```

### コンテンツエリア

### ユーザーエリア

### フッターエリア

```
<div id="contentsArea" class="contentAreaSection">
  <!--パンくずリスト-->
  <div id="breadcrumbsList">
    <ul>
      <li><span><a href="http://●●●●●●●●.com" title="home">home</a></span></li>
      <li><svg width="6" height="10" viewBox="0 0 6 10" fill="none" xmlns="http://www.w3.org/2000/svg"><path fill-rule="evenodd" clip-rule="evenodd" d="M0 9.02365L0.980225 10L6.00006 5L0.980225 0L0 9.02365Z" fill="black"/></svg><span><a href="http://●●●●●●●●.com/" title="test2">test2</a></span></li>
      <li><svg width="6" height="10" viewBox="0 0 6 10" fill="none" xmlns="http://www.w3.org/2000/svg"><path fill-rule="evenodd" clip-rule="evenodd" d="M0 9.02365L0.980225 10L6.00006 5L0.980225 0L0 9.02365Z" fill="black"/></svg><span>sample</span></li>
    </ul>
  </div>
  <!--パンくずリスト-->
  <!--ユーザーエリア-->
  <div>
    <!--ユニット-->
    <div class="itemsArea">
      <div class="bcontainer-outer bcontainer-coln bcontainer-type1" id="container-outer-1686" style="background-position: top left; background-size: cover; ">
        <div class="bcontainer-inner" style="width: 1200px; margin-right: auto; margin-left: auto; ">
          <div class="coln coln1" id="container-1686" style="overflow: hidden; ">
            <div class="box1" style="width: 100%; flex-basis: auto; border-color: #CCCCCC;">
              <div class="containerInner" style="width: 100%;">&nbsp;&nbsp;&nbsp;</div>
            </div>
          </div>
        </div>
      </div>
    </div>
    <!--ユニット-->
  </div>
  <!--ユーザーエリア-->
</div>
<!--コンテンツエリア-->
<!--フッターエリア-->
<div id="footerAreaSection">
  <div class="footerArea">
    <!--フッターフリーテキストエリア-->
    <div id="footerFreeArea">フッターフリーテキストエリア</div>
    <!--フッターフリーテキストエリア-->
    <!--フッターナビゲーションエリア-->
    <div id="footerNaviArea">
      <ul>
        <li><a href="http://●●●●●●●●.com/" title="フッターナビゲーション">フッターナビゲーション</a></li>
      </ul>
    </div>
  </div>
  <!--フッターナビゲーションエリア-->
</div>
```

予約セレクト

フッターエリア

```
<!--コピーライト!-->
<small id="pCopyright" class="center">Copyright (C) PC7-PN-04-7., japan All Rights Reserved.</small>
<!--コピーライト-->
</div>
<!--ページトップ-->
<p class="pagetop pagetop2"><a href="#wrapper" title="ページトップ" onclick="bMainScroll(0, 600, 'easeOutQuart'); return false;"><span>ページトップ</span></a></p>
<!--ページトップ-->
</footer>
<!--フッターエリア-->

<!--ページトップ-->
<p id="pagetop" class="pagetop"><a href="#wrapper" title="ページトップ" onclick="bMainScroll(0, 600, 'easeOutQuart'); return false;" data-offset=300><span>ページトップ</span></a></p>
<!--ページトップ-->
<script src="http://●●●●●●●●.com/usr-data/template/PC7-PN-04-7/js/skin.js" charset="utf-8" defer></script>
</div>
</body>

</html>
```

「color.css」 ファイル

color.css ファイルの概要

カラーに関する内容が記述してある CSS ファイルです。  
半角数字、RBG16 進数のコード「000000」～「FFFFFF」で記述します。  
コメント内 (/ \* ~ \*/) 内のカラー（RBG16 進数のコード）は省略できません。  
※スキンにより記述してある内容が変わります。 ※RBG16 進数のコードは 6 桁で記述してください。

@charset "UTF-8";  
  
/\*グローバルナビゲーションエリアバックグラウンドカラー  
@COLOR\_GNAVI\_BGCOLOR: #ffffff;  
\*/  
  
/\*ローカルナビゲーションエリアバックグラウンドカラー  
@COLOR\_LNAVI\_BGCOLOR: #ffffff;  
\*/

@COLOR\_GNAVI\_BGCOLOR: #●●●●●●;  
グローバルナビゲーションエリア（#globalNaviAreaSection）の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面＞テンプレート管理＞テンプレート編集＞ナビゲーション[グローバルナビゲーション バックグラウンド]の「背景色」に表示されます。  
  
@COLOR\_LNAVI\_BGCOLOR: #●●●●●●;  
ローカルナビゲーションエリア（#localNaviArea）の背景色を記述します。記述した内容は、管理画面＞テンプレート管理＞テンプレート編集＞ナビゲーション[ローカルナビゲーション バックグラウンド]の「背景色」に表示されます。

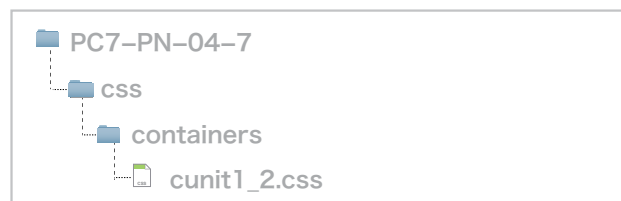
## 「段組コンテナ」カスタマイズ

bingo!CMS は、あらかじめページのレイアウトを構成する「段組コンテナ」が数種類用意されています。  
ここでは、段組コンテナのファイル構造とカスタマイズ例を紹介します。

### 段組コンテナの構造

コンテナは「bingo!CMS」パッケージに含まれる tpl・CSS と、スキンに含まれる CSS のファイルで構成されています。  
例として、「コンテナユニット 2 列 (50 : 50)」の段組コンテナのファイルディレクトリ構成及び、使用されている tpl・CSS ファイルの内容は以下のようになっています。

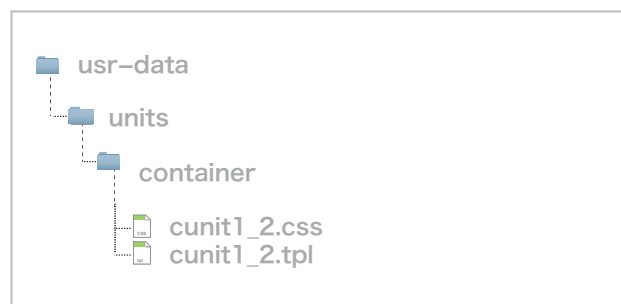
#### スキン側ディレクトリ



#### cunit1\_2.css

```
.col2-1 .box1 .containerInner {
  margin: 0 15px 0 0;
}
.col2-1 .box2 .containerInner {
  margin: 0 0 0 15px;
}
```

#### bingo!CMS パッケージ側ディレクトリ



#### cunit1\_2.css

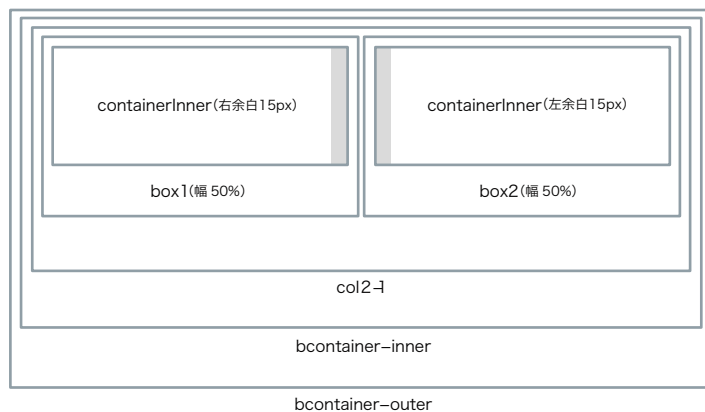
```
.col2-1 .box1 {
  float: left;
  width: 50%;
}
.col2-1 .box2 {
  float: right;
  margin-left: -1px;
  width: 50%;
}
```

#### cunit1\_2.tpl

```
<div class="bcontainer-outer {$cntn_class.outer}" id="container-outer-{$cntn_data.pagec_code}" style="{$cntn_styles.outer} {$cntn_disp}" {$cntn_attr.outer}>
  {$container_js_player}
  <div class="bcontainer-inner" style="{$cntn_styles.bcontainer} {$cntn_styles.container_space}">
    <div class="col2-1 bcontainer clearfix" id="container-{$cntn_data.pagec_code}" style="{$cntn_styles.bcontainer_content}">
      {if $adminView || !$spview || $cntn_unit_data.0}
      <div class="box1">
        <div class="containerInner">{$cntn_unit_data.0|default:"&nbsp;"}</div>
      </div>
      {/if}
      {if $adminView || !$spview || $cntn_unit_data.1}
      <div class="box2">
        <div class="containerInner">{$cntn_unit_data.1|default:"&nbsp;"}</div>
      </div>
      {/if}
    </div>
  </div>
  {$container_js}
</div>
```

上記のファイル内容を図で表すと右図のようになります。  
**bcontainer-outer**にはコンテナ設定で設定した、背景色、背景タイプ、背景画像、背景サイズ、背景ポジションの値が反映されます。  
**bcontainer-inner**にはコンテナ設定で設定した、コンテナ幅、位置、パディングの値が反映されます。

#### コンテナユニット 2 列 (50 : 50)



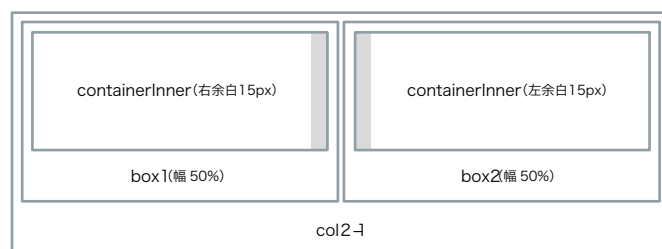
### 「段組コンテナ」カスタマイズ

カスタマイズ内容は、スキン内で完結できるよう、基本的にはスキン側の CSS ファイルに記述します。  
bingo!CMS パッケージ側の CSS を変更してしまうと、カスタマイズしたスキン以外の段組コンテナにも影響がでてしまいますので、ご注意ください。

例として、「コンテナユニット 2 列(50:50)」をカスタマイズします。  
変更前の内容は右のようになっています。  
左右それぞれの幅 (width) や間の余白 (margin) などを変更します。

#### cunit1\_2.css 変更前

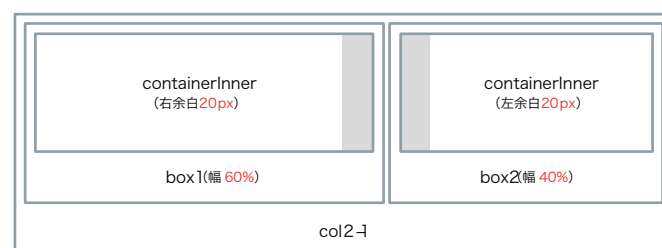
```
.col2-1 .box1 .containerInner {  
  margin: 0 15px 0 0;  
}  
.col2-1 .box2 .containerInner {  
  margin: 0 0 0 15px;  
}
```



変更後の内容が右のようになっています。  
幅 (width) を上書くように「左右 50%」から「左 60%」「右 40%」にと記述し、その間の余白 (margin) を 10px から 20px に変更しました。

#### cunit1\_2.css 変更後

```
.col2-1 .box1 {  
  width: 60% !important;  
}  
.col2-1 .box2 {  
  width: 40% !important;  
}  
.col2-1 .box1 .containerInner {  
  margin: 0 20px 0 0;  
}  
.col2-1 .box2 .containerInner {  
  margin: 0 0 0 20px;  
}
```





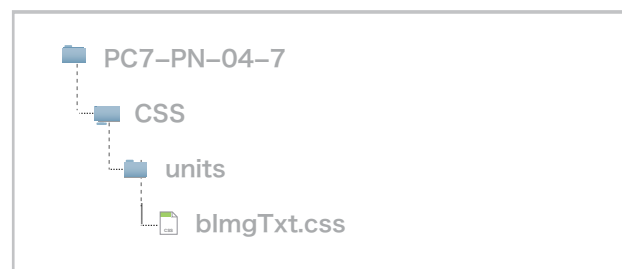
## 「ユニット」のカスタマイズ

bingo!CMS は、あらかじめページのコンテンツを構成する「ユニット」が数種類用意されています。  
ここでは、ユニットのファイル構造とカスタマイズ例を紹介します。

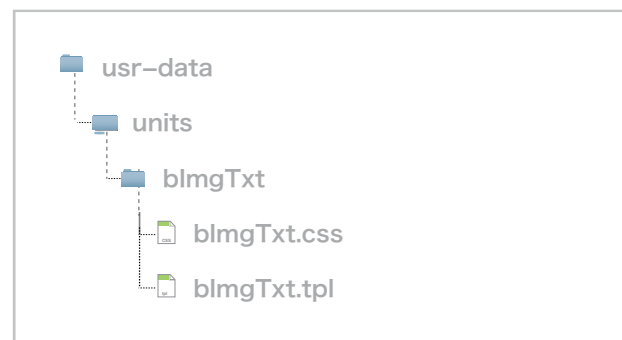
### ユニットの構造

ユニットは「bingo!CMS」パッケージに含まれる tpl・CSS と、スキンに含まれる CSS のファイルで構成されています。  
例として、「画像（左）+テキスト（右）」ユニットのファイルディレクトリ構成及び、使用されている tpl・CSS ファイルの内容は以下のようになっています。

#### スキン側ディレクトリ



#### bingo!CMS パッケージ側ディレクトリ



#### blmgTxt.css

```
/* 共通プロパティ -----*/
.blmgTxt { width: 100%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft { margin: 0 20px 0 0; width: 45%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft p.imgCap {
    margin: 0;
    padding: 5px 0;
    font-weight: bold;
    text-align: center;
    line-height: 1.4em;
}
/* コンテナ別プロパティ -----*/
/*col1 (1 カラム : 100%) */
.col1 .blmgTxt .blmgTxtLeft { width: 33%; }
```

- 
- 以下略
- 

#### blmgTxt.css

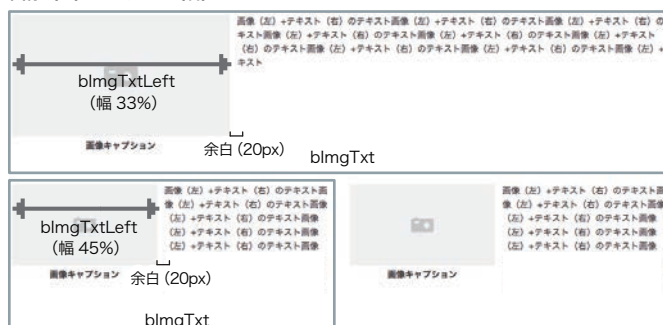
```
.blmgTxt .blmgTxtLeft { float: left; text-align: center; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft img { width: 100%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft p.imgCap { }
.blmgTxt .blmgTxtRight { }
.blmgTxt .blmgTxtRight p { margin: 0; }
```

#### blmgTxt.tpl

```
<div class="blmgTxt">
  <div class="blmgTxtLeft">
    { $data.a1 }<span>
      {if defined('SP_FLG') && $smarty.const.SP_FLG eq
        $smarty.const.SP_FLG_CODE}
        
      {else}{/if}
    </span>{ $data.a2 }
    {if $data.bigtx_cap}<p class="imgCap color11">
      { $data.bigtx_cap}</p>{/if}
    </div>
    <div class="blmgTxtRight">
      <p>{ $data.bigtx_txt}</p>
    </div>
    <span class="brClr"><br class="clr" /></span>
  </div>
```

上記のファイル内容を図で表すと右図のようになります。

#### 画像（左）+テキスト（右）ユニット



## 「ユニット」のカスタマイズ

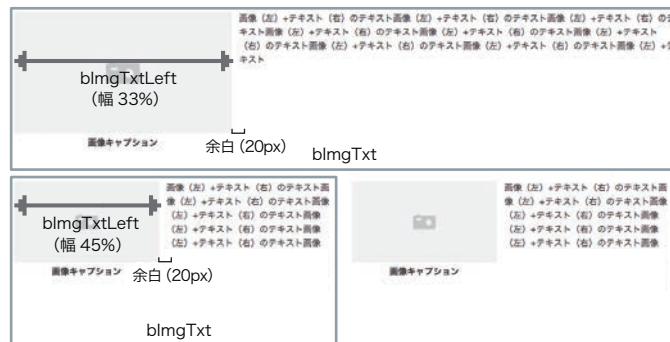
カスタマイズ内容は、スキン内で完結できるよう、基本的にはスキン側の CSS ファイルに記述します。  
bingo!CMS パッケージ側の CSS を変更してしまうと、カスタマイズしたスキン以外のユニットにも影響がでてしまいますので、ご注意ください。

例として、「画像（左）＋テキスト（右）」をカスタマイズします。  
変更前の内容は右のようになっています。  
左の画像幅（width）や間の余白（margin）を変更します。  
このユニットでは、1 列コンテナに配置された場合、は画像幅が 33%、それ以外のコンテナに配置されたときは 45% になるような記述がしてあります。  
段組コンテナの幅に合わせてユニットのバランスを調整すれば、より完成度の高いサイトになります。

### 画像（左）＋テキスト（右）ユニット変更前

```
/* 共通プロパティ -----*/
.blmgTxt { width: 100%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft { margin: 0 20px 0 0; width: 45%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft p.imgCap {
  margin: 0;
  padding: 5px 0;
  font-weight: bold;
  text-align: center;
  line-height: 1.4em;
}
/* コンテナ別プロパティ -----*/
/*col1 (1 カラム : 100%) */
.col1 .blmgTxt .blmgTxtLeft { width: 33%; }
```

● 以下略  
●



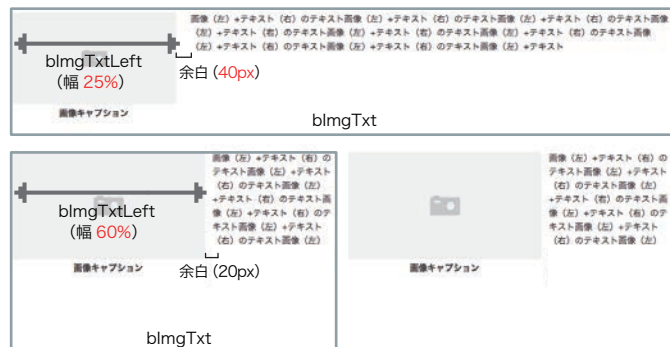
変更後の内容が右のようになっています。  
1 列コンテナに場合は、画像幅が 25%、余白を 10px から 20px に変更しました。また、それ以外のコンテナで配置された場合は画像幅が 60% になるよう変更しました。

注意点として、画像幅の値を「%」ではなく「px」で指定することも可能ですが、段組コンテナの幅を超える値を記述すると、画像幅より狭い段組コンテナに配置した際に、レイアウトが崩れますのでご注意ください。

### 画像（左）＋テキスト（右）ユニット変更後

```
/* 共通プロパティ -----*/
.blmgTxt { width: 100%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft { margin: 0 20px 0 0; width: 60%; }
.blmgTxt .blmgTxtLeft p.imgCap {
  margin: 0;
  padding: 5px 0;
  font-weight: bold;
  text-align: center;
  line-height: 1.4em;
}
/* コンテナ別プロパティ -----*/
/*col1 (1 カラム : 100%) */
.col1 .blmgTxt .blmgTxtLeft { margin: 0 40px 0 0; width: 25%; }
```

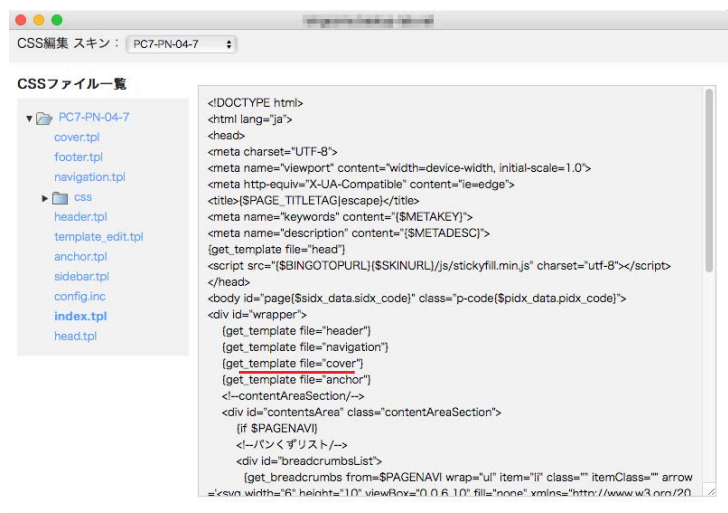
● 以下略  
●



## スキン構成のカスタマイズ（ヘッダー・カバー・メニューなどの入れ替え）

「PC7-PN-04-7」は、スキンを構成するファイルをパーツごとに細分化しており、スキンの構成を自由に入れ替えることができます。変更は、管理画面＞デザイン管理＞スキン管理＞CSS編集＞index.tplより、指定された記述の順番を入れ替えることで可能となります。以下は、カバーの位置を入れ替えた場合の表示例です。

### 【変更前】



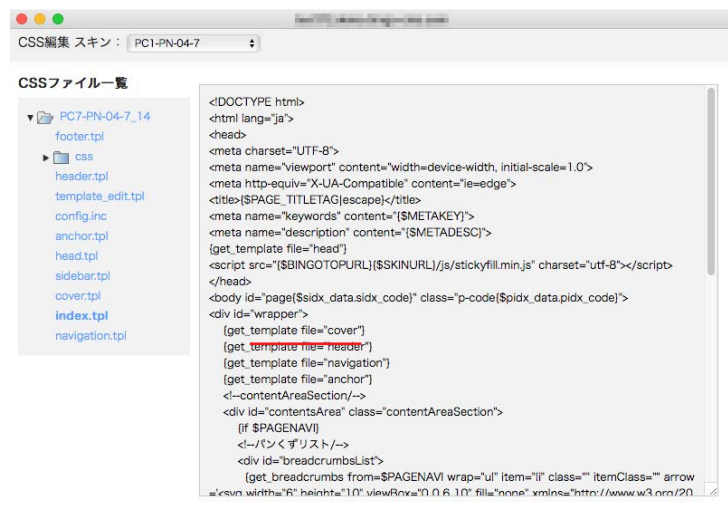
### 初期設定の記述順

ヘッダー  
{get\_template file="header"}  
  
ナビゲーション  
{get\_template file="navigation"}  
  
カバー  
{get\_template file="cover"}  
  
アンカー  
{get\_template file="anchor"}  
  
(略) ~~~~



index.tpl 内にて、スキンを構成するフ各ファイルの表示順を指定しています。この記述を入れ替えることで、スキンのレイアウトを変更することができます。  
例として、カバーの表示順が一番上になるように記述を変更します。

### 【変更後】



### 変更例の記述順

カバー  
{get\_template file="cover"}  
  
ヘッダー  
{get\_template file="header"}  
  
ナビゲーション  
{get\_template file="navigation"}  
  
アンカー  
{get\_template file="anchor"}  
  
(略) ~~~~



記述を変更するだけで、カバーの表示順が一番上になりました。

## サイドバー位置のカスタマイズ

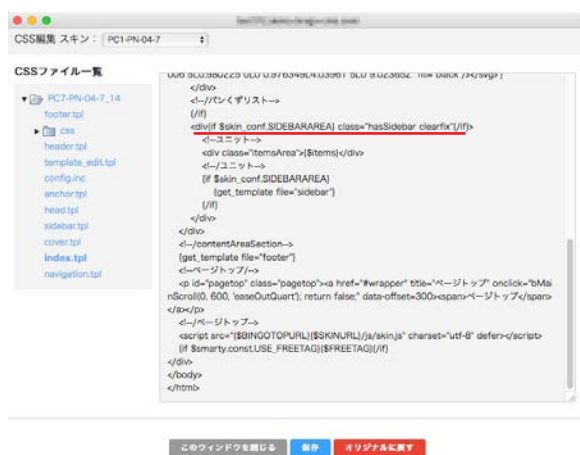
サイドバーは初期設定ではページの左側に表示されています。

右側へ変更する場合は、管理画面 > デザイン管理 > スキン管理 > CSS編集 > index.tpl に以下のように記述します。

※「PC7-PN-04-7」のサイドバーは、初期設定でサイドバー使用フラグが「FALSE」になっているため表示されません。使用する場合は、管理画面 > デザイン管理 > スキン管理 > CSS編集 > config.inc にて「FALSE」から「TRUE」へ変更します。

また、同様にサイドバーローカルメニューユニット配置フラグも初期設定では「FALSE」になっているため、使用する場合は「TRUE」へ変更します。

※詳細は別紙「スキングリファレンス PC7-PN-04-7」を参照ください。



### 【記述箇所】

管理画面 > デザイン管理 > スキン管理 > CSS編集 > index.tpl

### 【サイドバー 初期設定（左表示）】



```
<div if
$skin_conf.SIDEBARAREA
class="hasSidebar clearfix">{/
if}>
  <!--ユニット-->
  <div
class="itemsArea">{$items}</
div>
  <!--/ユニット-->
  {if
$skin_conf.SIDEBARAREA
  {get_template file="sidebar"}
  {/if}
</div>
```

### 【サイドバー カスタマイズ（右表示）】

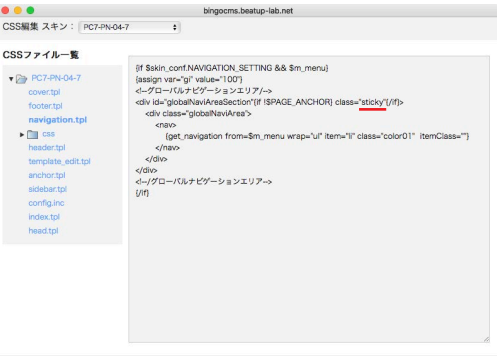


```
<div if
$skin_conf.SIDEBARAREA
class="hasSidebar clearfix
right">{/if}>
  <!--ユニット-->
  <div
class="itemsArea">{$items}</
div>
  <!--/ユニット-->
  {if
$skin_conf.SIDEBARAREA
  {get_template file="sidebar"}
  {/if}
</div>
```

## ナビゲーション・アンカーメニュー・サイドバーの固定表示を解除する

「PC7-PN-04-7」の初期設定では、ナビゲーション・アンカーメニュー・サイドバーがスクロールに応じてページの最上部に来た際に、自動で固定され最上部に留まるよう設定されています。

固定を解除し、スクロールに応じて要素がページから消えていくようにするには、管理画面 > デザイン管理 > スキン管理 > CSS編集 > ●●●●.tpl（各要素のtpl）の、以下のstickyの記述を削除します。固定表示に戻す場合は、再度記述します。



### 【グローバルナビゲーション】

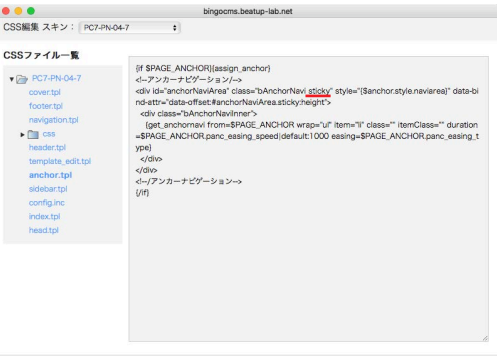
管理画面 > デザイン管理 > スキン管理 > CSS編集 > navigation.tpl

#### 【削除前】

```
<div id="globalNaviAreaSection"{if !$PAGE_ANCHOR} class="sticky"{/if}>
```

#### 【削除後】

```
<div id="globalNaviAreaSection"{if !$PAGE_ANCHOR} class=""{/if}>
```



### 【アンカーメニュー】

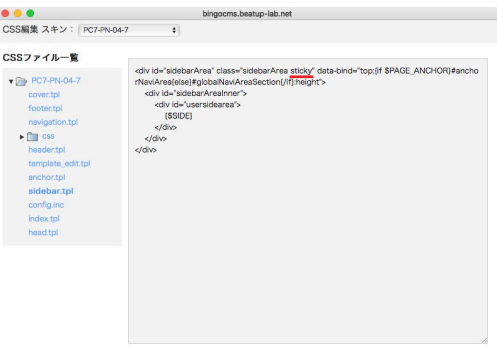
管理画面 > デザイン管理 > スキン管理 > CSS編集 > anchor.tpl

#### 【削除前】

```
<div id="anchorNaviArea" class="bAnchorNavi sticky" style="{ $anchor.style.naviarea}" data-bind-attr="data-offset:#anchorNaviArea.sticky:height">
```

#### 【削除後】

```
<div id="anchorNaviArea" class="bAnchorNavi" style="{ $anchor.style.naviarea}" data-bind-attr="data-offset:#anchorNaviArea.sticky:height">
```



### 【サイドバー】

管理画面 > デザイン管理 > スキン管理 > CSS編集 > sidebar.tpl

#### 【削除前】

```
<div id="sidebarArea" class="sidebarArea sticky" data-bind="top:{if $PAGE_ANCHOR}#anchorNaviArea{else}#globalNaviAreaSection{/if}:height">
```

#### 【削除後】

```
<div id="sidebarArea" class="sidebarArea" data-bind="top:{if $PAGE_ANCHOR}#anchorNaviArea{else}#globalNaviAreaSection{/if}:height">
```



## 「PC7-PN-04-7」で使用されている関数について

### get\_template

【用途】  
スキンフォルダ内の別のテンプレートを読み込みます。

【パラメータ】  
・file  
テンプレートファイル名を指定します。拡張子の「.tpl」は除いてください。

【使い方】

```
<!--header.tplを読み込み-->
{get_template file="header"}

<!--myfile.tplを読み込み-->
{get_template file="myfile"}
```

### get\_navigation

【用途】  
グローバル/ローカルナビゲーションのHTMLタグを出力します。

【パラメータ】  
・from  
グローバルナビゲーションのデータ  
  
・wrap  
リストを囲むタグ 初期値：ul  
  
・item  
リストのタグ 初期値：li  
  
・class  
wrapに追加するクラス 初期値：なし  
  
・itemClass  
itemに追加するクラス 初期値：なし

【使い方】

```
{get_navigation from=$m_menu wrap="ul" item="li" class="color01" itemClass=""}
```

【出力ソース例】

```
<ul class="menuFirst color01">
  <li class="color02 color03 color04 first-1 "><a href="http://●●●●●●●●.com/" target="" title="home" ><span class="txtOuter">home</span></a></li>
  <li class="color02 color03 color04 first-15 "><a href="http://●●●●●●●●.com/news/" target="" title="news" ><span class="txtOuter">news</span></a></li>
  <li class="color02 color03 color04 first-20 "><a href="http://●●●●●●●●.com/blog/" target="" title="blog" ><span class="txtOuter">blog</span></a></li>
  <li class="color02 color03 color04 first-21 "><a href="http://●●●●●●●●.com/event/" target="" title="event" ><span class="txtOuter">event</span></a></li>
  <ul class="menuSecond localMenuUI">
    <li class="color05 color06 color07 color08 second-32"><a href="http://●●●●●●●●.com/event/seminar/" target="" title="seminar">seminar</a></li>
    <li class="color05 color06 color07 color08 second-33"><a href="http://●●●●●●●●.com/event/exhibition/" target="" title="exhibition">exhibition</a></li>
  </ul>
</li>
</ul>
```

## 「PC7-PN-04-7」で使用されている関数について

### get\_breadcrumbs

#### 【用途】

パンくずリストのHTMLタグを出力します。

#### 【パラメータ】

- ・ from  
パンくずリストのデータ
- ・ wrap  
リストを囲むタグ 初期値：ul
- ・ item  
リストのタグ 初期値：li
- ・ class  
wrapに追加するクラス 初期値：なし
- ・ itemClass  
itemに追加するクラス 初期値：なし
- ・ arrow  
矢印に使用するHTMLタグ 初期値：なし

#### 【使い方】

```
{get_breadcrumbs
  from=$PAGENAVI
  wrap="ul"
  item="li"
  class=""
  itemClass=""
  arrow='<svg width="6" height="10" viewBox="0 0 6 10" fill="none" xmlns="http://www.w3.org/2000/svg"><path fill-rule="evenodd" clip-rule="evenodd" d="M0 9.02365L0.980225 10L6.00006 5L0.980225 0L0 0.976349L4.03961 5L0 9.02365Z" fill="black"/></svg>'}
```

#### 【出力ソース例】

```
<ul>
  <li><span><a href="http://●●●●●●●●.com" title="home">home</a></span></li>
  <li><svg width="6" height="10" viewBox="0 0 6 10" fill="none" xmlns="http://www.w3.org/2000/svg"><path fill-rule="evenodd" clip-rule="evenodd" d="M0 9.02365L0.980225 10L6.00006 5L0.980225 0L0 0.976349L4.03961 5L0 9.02365Z" fill="black"/></svg><span><a href="http://●●●●●●●●.com/" title="test2">test2</a></span></li>
  <li><svg width="6" height="10" viewBox="0 0 6 10" fill="none" xmlns="http://www.w3.org/2000/svg"><path fill-rule="evenodd" clip-rule="evenodd" d="M0 9.02365L0.980225 10L6.00006 5L0.980225 0L0 0.976349L4.03961 5L0 9.02365Z" fill="black"/></svg><span>sample</span></li>
</ul>
```

## 「PC7-PN-04-7」で使用されている関数について

### get\_anchornavi

【用途】  
スキン組み込みのアンカーナビゲーションのHTMLタグを出力します。

- 【パラメータ】
- ・ from  
パンくずリストのデータ
  - ・ wrap  
リストを囲むタグ 初期値：ul
  - ・ item  
リストのタグ 初期値：li
  - ・ class  
wrapに追加するクラス 初期値：なし
  - ・ itemClass  
itemに追加するクラス 初期値：なし
  - ・ duration  
アンカークリック時のアニメーション動作時間(単位/ms) 初期値：1000
  - ・ easing  
アンカークリック時のアニメーションイージング 初期値：easeOutQuint
  - ・ target  
アンカークリック時のY位置オフセット対象要素のセレクトID 初期値：#anchorNaviArea.sticky

### 【使い方】

```
{get_anchornavi
  from=$PAGE_ANCHOR
  wrap="ul"
  item="li"
  class=""
  itemClass=""
  duration=$PAGE_ANCHOR.panc_easing_speed|default:1000
  easing=$PAGE_ANCHOR.panc_easing_type}
```

### 【出力ソース例】

```
<ul>
  <li id="page-anchor-4229">
    <a href="#unit-4229" title="PC7-PN-04-7" onclick="var offset, offsetTarget=document.querySelector('#anchorNaviArea.sticky');
if(offsetTarget){ offset = offsetTarget.getAttribute('data-offset'); elementScrollToEasing('#unit-4229', 1000, 'easeOutQuint', offset||0); return
false;" style="color: #ffffff;">
      <span class="txtOuter">PC7-PN-04-7</span>
    </a>
  </li>
  <li id="page-anchor-4228">
    <a href="#unit-4228" title="PC7-PN-04-7" onclick="var offset, offsetTarget=document.querySelector('#anchorNaviArea.sticky');
if(offsetTarget){ offset = offsetTarget.getAttribute('data-offset'); elementScrollToEasing('#unit-4228', 1000, 'easeOutQuint', offset||0); return
false;" style="color: #ffffff;">
      <span class="txtOuter">PC7-PN-04-7</span>
    </a>
  </li>
  <li id="page-anchor-4230">
    <a href="#unit-4230" title="PC7-PN-04-7" onclick="var offset, offsetTarget=document.querySelector('#anchorNaviArea.sticky');
if(offsetTarget){ offset = offsetTarget.getAttribute('data-offset'); elementScrollToEasing('#unit-4230', 1000, 'easeOutQuint', offset||0); return
false;" style="color: #ffffff;">
      <span class="txtOuter">PC7-PN-04-7</span>
    </a>
  </li>
</ul>
```



### 「PC7-PN-04-7」で使用されている関数について

#### social\_button\_custom

##### 【用途】

ソーシャルメディアボタンを出力します。(Twitter、Facebook、Google+、はてなブックマーク)

##### 【パラメータ】

- ・ api  
表示するSNS。使用できるのは「facebook、twitter、google、hatena」のいずれかです。
- ・ url  
共有するURL
- ・ title  
共有するページのタイトル (api = hatena 時のみ)

##### 【使い方】

```
{social_button_custom api="facebook" url=$CURRENTURL}
{social_button_custom api="twitter" url=$CURRENTURL}
{social_button_custom api="google" url=$CURRENTURL}
{social_button_custom api="hatena" url=$CURRENTURL title=$PAGE_TITLETAG}
```

##### 【出力ソース例】

```
<a id="sns_button_facebook" class="sns_button sns_facebook" href="https://www.facebook.com/share.php?u=http%3A%2F%
2F●●●●●●●●.com%2F&text=" onclick="window.open(this.href, '', 'width=400, height=300'); return false;">Facebook</a>
<a id="sns_button_twitter" class="sns_button sns_twitter" href="https://twitter.com/share?url=http%3A%2F%2F●●●●●●●●.com%
2F&text=&hashtags=" onclick="window.open(this.href, '', 'width=500, height=430'); return false;">Twitter</a>
<a href="https://plus.google.com/share?url=http://●●●●●●●●.com/" onclick="window.open(this.href, 'Gwindow', 'width=650, height=450,
menubar=no, toolbar=no, scrollbars=yes'); return false;">Google+</a>
<a href="http://b.hatena.ne.jp/add?mode=confirm&url=http://●●●●●●●●.com/&title=share+page+title" onclick="window.open(this.href,
'Gwindow', 'width=650, height=450, menubar=no, toolbar=no, scrollbars=yes'); return false;">はてブ</a>
```

## 「PC7-PN-04-7」で使用されているタグ 一覧

### ① {\$SITEINFO}

---

サイト設定情報

### ② {\$ADMIN\_MAIL}

---

管理者メールアドレス

### ③ {\$METAKEY}

---

検索エンジン用キーワード

### ④ {\$METADESC}

---

検索エンジン用説明文

### ⑤ {\$ANALYTICS}

---

アクセス解析用タグ

### ⑥ {\$PAGECSS}

---

ページ編集「CSS/JS」の内容

### ⑦ {\$FREETAG}

---

テンプレート編集のフリーエリアの内容

### ⑧ {\$BINGOTOPURL}

---

TOPページのURL

### ⑨ {\$BINGOTOPURLFULL}

---

http/httpsがついたTOPページのURL

### ⑩ {\$CURRENTURL}

---

表示中ページのURL

## 「PC7-PN-04-7」で使用されているタグ 一覧

### ⑪ {\$IS\_TOP}

---

TOPページかどうかの判定

### ⑫ {\$skin\_conf}

---

スキン設定情報

### ⑬ {\$CUSTOMCSS}

---

カスタムCSSのURL

### ⑭ {\$UNITSCSS}

---

スキンのユニット用CSS

### ⑮ {\$SITEJS}

---

javascriptキャッシュのURL

### ⑯ {\$tpl\_style}

---

テンプレート編集で設定した各種情報

### ⑰ {\$\_HEADER\_DATA}

---

テンプレート編集で設定したヘッダー情報（headerのエイリアス）

### ⑱ {\$META\_TEL\_NOLINK}

---

電話番号自動リンク機能設定情報

### ⑲ {\$coverImgOrigin}

---

カバー画像データ（昇順）

### ⑳ {\$coverImgReverse}

---

カバー画像データ（降順）

## 「PC7-PN-04-7」で使用されているタグ 一覧

### ②① {\$coverImg}

---

カバー画像データ

### ②② {\$cover\_data}

---

カバー用データ

### ②③ {\$COVER\_TAG}

---

カバー用タグ

### ②④ {\$HOMEURL}

---

サイトTOPページのURL

### ②⑤ {\$SKINURL}

---

スキンのパス

### ②⑥ {\$PAGENAVI}

---

パンくずリスト情報

### ②⑦ {\$SCHEMA\_HEADLINE}

---

構造化データ用ヘッドライン文章

### ②⑧ {\$SCHEMA\_PUBDATE}

---

構造化データ用公開日

### ②⑨ {\$SCHEMA\_UPDATE}

---

構造化データ用更新日

### ③⑩ {\$SCHEMA\_DESC}

---

構造化データ用説明文

## 「PC7-PN-04-7」で使用されているタグ 一覧

### ③① {\$SCHEMA\_AUTHOR}

---

構造化データ用サイト所有者

### ③② {\$SCHEMA\_PUBLISHER}

---

構造化データ用サイト作成者

### ③③ {\$SCHEMA\_PUBLISHER\_LOGO}

---

構造化データ用ロゴ画像のパス

### ③④ {\$SCHEMA\_PUBLISHER\_LOGO\_W}

---

構造化データ用ロゴ画像の横幅

### ③⑤ {\$SCHEMA\_PUBLISHER\_LOGO\_H}

---

構造化データ用ロゴ画像の高さ

### ③⑥ {\$OGP\_TITLE}

---

OGP:title

### ③⑦ {\$OGP\_TYPE}

---

OGP:type

### ③⑧ {\$OGP\_DESC}

---

OGP:description

### ③⑨ {\$OGP\_IMAGE}

---

OGP:image

### ④① {\$sns\_btnlist}

---

SNS設定のソーシャルボタン情報

## 「PC7-PN-04-7」で使用されているタグ 一覧

### ④① {\$Items}

---

ユーザーエリアのデータ

### ④② {\$header}

---

テンプレート編集で設定したヘッダー情報

### ④③ {\$footer}

---

テンプレート編集で設定したフッター情報

### ④④ {\$SIDE}

---

サイドバーエリアのデータ

### ④⑤ {\$COLOR}

---

テンプレート編集で設定したスタイル

### ④⑥ {\$NOROBOT}

---

NOINDEX,NOFOLLOW設定

### ④⑦ {\$PAGE\_TITLETAG}

---

ページタイトル

### ④⑧ {\$\_META}

---

META要素のHTMLタグ ※削除不可

### ④⑨ {\$\_LINK}

---

LINK要素のHTMLタグ ※削除不可

### ⑤⑩ {\$\_JS}

---

SCRIPT要素をHTMLタグ ※削除不可

### ⑤⑪ {\$SKIN\_EDIT\_VERSION}

---

スキンの対応バージョン

## 「PC7-PN-04-7」で使用されているその他のタグ

### { \$SITE\_NAME }

---

サイト名

### { \$WWW }

---

サイトURL

### { \$WWW\_SSL }

---

セキュアサイト用URL

### { \$pidx\_data }

---

現在表示しているページの情報

### { \$sidx\_data }

---

現在表示しているページのグローバルメニュー情報

### { \$cat\_data }

---

現在表示しているページのローカルメニュー情報

### { \$m\_menu }

---

管理画面 > メニュー&ページ管理 > メニュー編集 > メニュー表示 > 表示 を設定したすべてのグローバルメニューの情報  
※グローバルメニューの自動生成に必要な{foreach from=\$m\_menu item="m\_menu"}～{/foreach} 内でのみ使用できます。

### { \$sub\_menu }

---

管理画面 > メニュー&ページ管理 > メニュー編集 > メニュー表示 > 表示 を設定したすべてのローカルメニューの情報  
※ローカルメニューの自動生成に必要な{foreach from=\$sub\_menu item="sub\_menu"}～{/foreach} 内でのみ使用できます。

## 「PC7-PN-04-7」で使用されている予約セレクト 一覧

※以下の記述は変更、削除はしないでください。

### ヘッダーエリア

---

- ・ #headerAreaSection
- ・ #HdSeo
- ・ #HdLogo
- ・ #subNaviArea

### ナビゲーションエリア

---

- ・ #globalNaviAreaSection

### カバーエリア

---

- ・ #coverAreaSection
- ・ .coverArea
- ・ #freeArea

### アンカーナビゲーションエリア

---

- ・ #anchorNaviArea

### コンテンツエリア

---

- ・ #contentsArea

### フッターエリア

---

- ・ #footerAreaSection
- ・ .footerArea
- ・ #footerFreeArea
- ・ #footerNaviArea
- ・ #pCopyright
- ・ .pagetop pagetop2